

# 「竹島の日」記念式典 竹島・北方領土返還要求運動県民大会

日 時 平成26年2月22日（土） 13:30～16:10  
会 場 島根県民会館 中ホール （松江市殿町158）

主 催

島根県 / 島根県議会 / 竹島・北方領土返還要求運動島根県民会議

## ◇ 「竹島の日」記念式典

### ○ 主催者あいさつ

島根県知事

竹島・北方領土返還要求運動島根県民会議会長（島根県議会議長）

### ○ 来賓あいさつ

### ○ 竹島の領土権の早期確立等に関する要望

### ○ 感謝状の贈呈（別紙参照）

### ○ 竹島領土権確立隠岐期成同盟会会長あいさつ

《休憩》                      (14:40 ~ 14:50)

### ○ 講演

**演題「『竹島問題100問100答』の発刊にあたって」**

（講師）第3期竹島問題研究会 委員

下條 正男 氏（拓殖大学国際学部教授）

佐々木 茂 氏（松徳学院高等学校教諭）

塚本 孝 氏（東海大学法学部教授）

藤井 賢二 氏（姫路市立姫路高等学校教諭）

## 《講師》

### ○ 下條 正男 氏 （拓殖大学国際学部教授）

昭和 25(1950)年生まれ。長野県出身。國學院大學大学院博士課程修了。昭和 58(1983)年韓国三星綜合研修院主任講師、市立仁川大学校客員教授を経て、平成 10(1998)年帰国。翌年拓殖大学国際開発研究所教授、平成 12(2000)年同大学国際開発学部アジア太平洋学科教授に就任、現在に至る。

専攻は日本史。第 1 期、第 2 期及び第 3 期竹島問題研究会座長。著書に『日韓・歴史克服への道』（展転社）、『竹島は日韓どちらのものか』（文春新書）等。

### ○ 佐々木 茂 氏 （松徳学院高等学校教諭）

昭和 28（1953）年生まれ。隠岐郡隠岐の島町出身。県立松江北高等学校、大社高等学校、松江東高等学校を経て、平成 22 年度から現職。第 2 期、第 3 期竹島問題研究会では副座長。専門は日本近代政治史、社会科教育学。日本歴史学協会、史学会、日本社会科教育学会、全国社会科教育学会の会員他。著書に『日本史教育における造形と色彩』『地方史辞典』『歴史地理教育実践選集第 13 巻』（以上、共著）等。

### ○ 塚本 孝 氏 （東海大学法学部教授）

昭和 27(1952)年生まれ。元国立国会図書館調査及び立法考査局長。領土問題に関する主な論文——「日本と領土問題(上)(下)」『レファレンス』504, 505 (1993. 2/3). 「平和条約と竹島(再論)」『同』518 (1994. 3). 「冷戦終焉後の北方領土問題」『国際法外交雑誌』105-1 (2006. 5). 「韓国の保護・併合と日韓の領土認識」『東アジア近代史』14 (2011. 3). 「元禄竹島一件をめぐって一付、明治十年太政官指令」『島嶼ジャーナル』2-2 (2013. 4). 等。

### ○ 藤井 賢二 氏 （姫路市立姫路高等学校教諭）

昭和 30(1955)年生まれ。島根県吉賀町出身。専門は近現代日朝・日韓関係史。主な論文に、「李承晩ライン宣布への過程に関する研究」（『朝鮮学報』2002 年）・「李承晩ラインと日韓会談-第一次～第三次会談における日韓の対立を中心に-」（同前 2004 年）・「李承晩ラインと日韓会談-日韓漁業交渉の妥結-」（『年報 朝鮮學』2010 年）・「韓国の海洋認識-李承晩ライン問題を中心に-」（『韓国研究センター年報』2011 年）・「日韓漁業問題と日本の朝鮮統治」（『歴史としての日韓国交正常化』法政大学出版局 2011 年）等。



メ 毛 欄

